



昨年のファミリーフェスティバルはサクラファミリア大聖堂で前田万葉枢機卿による御ミサで始まりました。御ミサの最後に「いつまでもサピエンチアや文化の日」の書をいただきました。



SAPIENTIA No. 30

発行: サピエンチア会 (英知短期大学・英知大学・聖トマス大学同窓会)

発行責任者/藤本 滝三 編集/サピエンチア会 2019



文学部 西文学科
1969年入学
サピエンチア会
会長 藤本 滝三

確保することができました。まさに激動の平成が幕を下ろし、新しく令和の時代が幕を開け、我々サピエンチア会も次のビジョン・ミッションに向けて動き出さなければならぬときが来ました。

Greeting ごあいさつ

平素は同窓会活動にご支援とご協力を賜り誠に有難うございます。サピエンチア会は2009年に大学が募集停止を発表した時点より母校を残す為、そして同窓会を残すために奔走してまいりました。残念ながら母校を残すことは出来ませんでした。校庭の殆どは売却され、校舎のすべは尼崎市に寄付という形で移管されました。そんな中で『母校の存在の証』を現存する校舎の中に残そうと活動をしてきました。その甲斐があって尼崎市のご協力もあり記念碑、同窓会室、倉庫を元チャペルの横に

尼崎市に引き継がれた校舎や敷地は、今は看護学校や、ひと咲きプラザ(尼崎市の教育機関)に生まれ変わっており、更に今年の秋には旧学生会館、図書館棟が改装され「学びと育ちに関わる施設」として再出発いたします。

今年一度、サピエンチア会を内と外から見つめ直すことで『継続できる強力な組織』にしたいと考えています。

是非、皆様の熱いご支援、ご協力を何卒よろしくお願いを致します。今年、ホームページを一新させて頂くと同時にサピエンチア会の今後のビジョン(目標)、そしてミッション(使命)を明確にさせていただきますと思います。

【ビジョン・目標】

- ・次の世代に向けた新しいサピエンチア会を構築いたします
- ・会員が笑顔で集まれる会の運営をいたします
- ・会員から信頼される組織づくりを目指します

【ミッション・使命】

- ・人と人との豊かなつながりを生み出します

サピエンチアファミリーフェスティバル 2019

今年は11月4日(月・振替休日)です

開催日
ご注意!

今年もサピエンチアファミリーフェスティバルを開催いたします。母校の跡地は「尼崎市ひと咲プラザ」として整備され、2019年10月より教育の基幹施設として再出発をします。本来ならこの地で開催したいのですが、再スタート後、間もない時期であり、当該施設の借用の確認が得られず、残念ではありますが母校跡地での開催は断念いたしました。

開催場所は昨年と同様「カトリック大阪大司教区サクラファミリア」で開催いたします。卒業後、いろいろな出合いを重ね人生を歩んでこられたと思いますが、この日は学生時代に、懐かしい旧友たちとの再会を楽しんでください。

今年「みんなが主役!生ギターで思い出の歌」と称して参加者全員で楽しんでいただく趣向です。具体的には1972年仏文科入学の泉啓太さんのギター演奏で、皆さんと共に学生時代に、懐かしい旧友たちとの再会を楽しんでください。是非仲間を誘ってサピエンチア・フェスティバルにお越しください。お待ちしております!

【フェスティバル概要】

開催日時: 2019年11月4日(月曜日/文化の日振替休日)

10時~16時

場所: カトリック大阪大司教区サクラファミリア

〒531-0072 大阪市北区豊崎3-12-8

地下鉄御堂筋線中津駅徒歩3分

会費: 3,500円(飲食をご用意しております)

※当日受付にてお支払いください

内容: 10時~物故者御ミサ

御ミサの後ファミリーフェスティバル



昨年のサピエンチアファミリーフェスティバル 2018年11月3日サクラファミリアにて

大上留利子さん▶

ホームカミングデイといえばこの人。大上留利子さん!
今年も迫力ある歌声を聞かせていただきました。



◀小田陽子さん

今回、初めてお声をお掛けしたところ快諾いただき、東京から駆けつけてくださいました。
小田陽子さんといえば「百万本のバラ」綺麗な歌声で会場を盛り上げていただきました。



藤原博さん ▼

フルーツで御ミサが始まる前に大聖堂でウェルカム演奏をしていただきました。特に昨年はお友達のオーボエ奏者の丸橋陽子さんとデュエットで演奏していただきました。



アーティストとして活躍されている卒業生の方々です。これからも益々活躍されることをお祈りいたします。

バルセロナ50年

英知大学西文科第一期生として1968年に卒業しました。

卒業のときアルバレス先生にどうして大学院の試験を受けなかったのかときつく叱られ、先生に言われてスペインの外務省の留学生試験を受験しました。どうやら先生は私を英知大学の先生として残したかったらしいのです。というのは一時帰国するたびに先生をお訪ねするといつも「もし大学に戻る気があるならいつでもポストを作るから」とおっしゃってくださいました。しかし結局スペインに居ついてしまいました。

留学生試験は卒業した年の7月に東京のスペイン大使館で行われました。筆記試験、聴解、作文そして面接試験がありました。すべてスペイン語による7時間におよぶ試験だったのを覚えています。

翌年の1969年9月（この年の7月にアポロ11号が初めて月面に着陸しています）大阪外大の森本先生と羽田からバンコック、ニューデリー、バイルトを経てローマへ。ローマに3日いてそれからマドリーに向かいました。1969年9月29日にマドリーに到着、外務省に到着の手続きをして、10月3日夜行列車でバルセロナに向かいました。私ははじめからバルセロナに来るつもりでした。なぜならバルセロナは市民戦争当時共和国側にあったことと無政府主義の揺りかごと言われたところだったからです。当時（1960年代）日本は米国に次いで世界で2番目にスペイン市民戦争に関する本がたくさん出版されていた国でした。学生時代それらの本を何冊か読んだからです。バルセロナに着いてすぐ街を散歩したとき日本で読んだ市民戦争の本に出ていた通りやカフェなどを実際に見たときはとても感動したのを覚えています。

バルセロナ大学の文学部に登録をし、スペイン語学とスペイン文学史を勉強しました。毎月スペイン政府から支給される奨学金は8000ペセタ、当時のレートで日本円で約4万円ほどでした。当時は1ドル=360円の固定相場で、日本から海外へのドル持ち出しは一般人は500ドルと制限がありました。だから日本と比べ物価は安かったけれども、楽な生活ではありませんでした。

1970年代の初めはフランコの独裁体制の末期で言論の自由などなく、映画などほとんど全てに検閲がありました。大学の入り口には毎日機動隊の車が止まっていて、大学の中庭に学生が10人、20人と集まると機動隊が大学に侵入して学生を排除したり、また授業中に警官が教室に入ってきて授業を中止して我々を追い出したりしたことも一度や二度ではありませんでした。警官は灰色（スペイン語で灰色のことをグリス≪Gris≫といいます）の制服を着ていたので我々はナチスのゲシュタポをもじって「グリストアポ」と呼んでいました。独裁政権も末期になってなりふり構わず体制維持に必死だったのです。1975年11月20日にフランコが長い闘病の末に亡くなりました。独裁者が生と死の間をさまよっているときバルセロナ（カタルーニャ）ではいつフランコが死ぬかとその死を待ち焦がれる人が多数あったのも事実です。それほどカタルーニャでは憎まれていたのです。フランコの死後スペインは民主化されていきました。検閲も解除され言論、思想の自由化が始まりました。例えば1980年には大島渚監督の「愛のコリーダ」がノーカットで公開されています。

話が前後しましたが、スペイン政府の奨学金は1年で終わりました。でも、もう少しバルセロナに残りたかったので自分で仕事を探して勉強を続けました。1971年の6月にスペインの国立外国語学校のバルセロナ校でスペインで初めての日本語講座を担当してほしいという要請をうけました。1971年10月に日本語講座がスタートしました。1970年代初めといえば日本経済が発展し始めた時期で日本とスペインの経済交流はまだ少ししかなく、ごく限られた日本の工業製品が入っている程度でした。この頃、黒沢明の「赤ひげ」、新藤兼人の「黒猫」が封切られています。でも一般の人々の日本文化といえばフジヤマ・芸者ぐらいでした。だから日本語を勉強したいという人は10人もい



1964年西文入学
松浦 惇一

ないだろうと考えていました。当時はスペインには日本語の教材などありませんでした。日本でも留学生を受け入れている大学が独自の日本語のテキストを作って授業をしているような状態でした。でも始めてみると30人もの生徒が日本語に登録していました。何とか大阪外大の留学生課が作った日本語の教科書を手に入れ、当座はそれを使って授業をしました。生徒の日本語を勉強する動機はそれぞれの時期で変わっています。70年代では日本語を勉強して仕事を得たいという動機。80年代初めごろから90年代にかけて、特に1992年バルセロナオリンピックの前頃になるとソニー、パナソニック、日産自動車、日立などの大手企業をはじめとして多数の日本企業がカタルーニャに進出してきました。それとともに日本文化も知られるようになり、多くはありませんが日本映画も公開されるようになり、日本食のレストランも開かれました。この頃からスペイン経済も上昇しました。そして日本文化に関心をもったり、日本語のような変わった言葉を勉強したいという生徒が多くなりました。90年代後半からは漫画やアニメに対する関心が日本語勉強の動機の主流になりました。

私は1985年にスペイン文部省の国家公務員になり助教として教えることになりました。2006年に早期希望退職するまで国立語学校で35年間日本語を教えました。この間約1000人以上の生徒に日本語を教えたことになります。

日本語を教える以外にいろいろな仕事をするのができました。特に翻訳の仕事と日本語関係の著作です。1991年に吉本ばななの小説「キッチン」、1994年に同じ吉本ばななの「NP」を翻訳しました。その後、宇野千代の「色ざんげ」、野坂昭如の「火垂るの墓」、「アメリカひじき」、「エロ事師たち」、芥川龍之介「ある阿保の一生」「歯車」、村上春樹の「ねじ巻き鳥クロニクル」「スポーツニクの恋人」など。また著作では日本語関係の教科書およびCD、文法書、実用日本語、練習問題、ポケット辞典などを出版しました。現在もまた別の文法書を作っているところです。またバルセロナでの日本語弁論大会の準備委員などもしました。平成22年（2010年）には日本とスペインとの文化交流に貢献したということで日本政府より外務大臣賞を授与されました。

それから最後になりましたが、1987年にはコラル先生が亡くなられる数日前にセビリヤのレブリーハまで会いに行きました。そして先生の家で数時間一緒に過ごしました。先生は非常に苦しうでしたが、とても喜んでいただいたことも思い出として残っています。

2017年10月1日、カタルーニャの半分以上の人がカタルーニャ独立に賛成投票しました。でも独立達成はほぼ不可能でしょう。仮に可能性があったとしても長い長い政治闘争を経なければならぬでしょう。カタルーニャ共和国が誕生するかを見つめていきたいと思っています。

今年の9月29日は私がスペインに、10月4日はバルセロナに来てからちょうど50年目になります。藤本会長からこの50年のことを書いていただけませんかという依頼を受け、承諾したのですが、大変なことを引き受けたと思いました。それで私がこの50年間にしたこととその背景のスペインの社会のことを非常に簡略化して書きました。そのため話の順序が前後したりしてまとまりのない文になってしまいました。読みづらいと思いますが、ご容赦願います。



2019年2月 バルセロナにて

香港から母校に思いを馳せて

大学卒業後、オーストラリアへ渡り現地にて旅行業界への就職を決めました。職種は日本から豪州に訪れるお客様を現地にてお世話をさせて頂くという仕事内容でした。その会社の支店長は、香港からの移民の方で数年間お世話になりました。その支店長から「日本から香港への旅行者が急増しているので香港に行きたい」と言われ、香港で働き始め、今年で四半世紀になりました。



1983年入学
清原秀史

イギリス領であった当時の香港、「中国に返還されると香港らしさがなくなるかも」を合言葉に日本の旅行社も挙って香港を売ってくれた為、物凄く数のお客様が香港を訪れてくれました。広東語を話せずに香港へ乗り込んだ為に、言語習得は苦労しました。北京語は声調4つに対し広東語は声調9つあり、発音が非常に難しく、日常会話をする程度習得するのにかなり苦労しました。興味深かったのが、日本では外国人が下手なりに日本語で頑張って話していると必死に耳を傾けるとおもいますが、こちらではだいたい「ハア〜」と小馬鹿にされたような返答、または舌打ちされ、ヤル気を失うどころか心が折れる毎日でした。故事にある「獅子の子落とし」を思い浮かべ

てしまいました。外国人の下手な広東語に歩み寄る姿勢が全くない香港人に感動させられたのを思い出します。

この強靱な精神力を持ち合わせる香港人は、現在男女共に世界一長寿となっております。その要因はいくつか挙げられます。朝からの太極拳や漢方スープなどが、健康維持に役立っているようです。外食産業が発展している香港では、体操後はほとんどの人が家に戻らず外食です。早朝より粥屋、点心屋、スープ麵屋など。そして決まって漢方スープも見られます。漢方スープといえば、私が香港に来た頃は、弊社の香港人同僚達にとって日本人スタッフは珍しかったようで、よく自宅に招かれました。玄関に入ったと同時に漂ってくるのが、漢方をドッサリ入れて煮込んだのであろう薬膳スープの独特な匂い。どの家庭で頂いたスープも不味いものでした。ただ彼らが言うのには「医食同源」「薬食同源」で食べにくかったり飲みにくかったりするものでも、身体に欠かせない栄養素は自然界には沢山あると説いてくれました。

根本的に日本と違う自己防衛の本能は、日々いたるところで見受けられます。身近なところでは、一般大衆食堂の店員達は無愛想で接客、更にガサツな対応、時にはお皿や茶碗が叩きつけられる事もあります。そして極めつけは、嫌々仕事している事を全面に出して働いている事、これは文化の違いとはいえ、相手にストレスを与え続ける生き方を体得し実践できている点かもしれません。

世界一といえども一つ、1,100 km²しか国土を持たぬ国ならではの課題で、現在世界一地価が高い国と言われている香港での生活は、正に家賃を払う為に働いている感が強まっており、一般市民は家賃高騰に音を上げております。家賃も物価も高騰し続ける香港にいつまで暮らせるのだろうか、そのようなことを考えながら日々過ごしております。

2018年英知大学同窓会岡山支部・忘年会 @Studio Crescent

英知大学英語英文学科1991年卒業 明石 千賀子

2018年12月30日、英知大学同窓会・岡山支部を開催しました。まずは簡単に参加した4名について説明します。

私は英語英文学科1991年4月卒業。吹奏楽団員だったので、在学中から卒業された先輩方とは交流がありましたが、Facebookを通じて数年前に大石先輩と再会。

大石先輩は、1986年イスパニア語学科卒業。いまや、全国を飛び回る売れっ子コンサルタント。20年間岡山県公立中学校英語教諭として務めたのち、突然退職してカルチャースクールを起業した私の教室にすぐに足を運んでくださったのも大石先輩でした。とにかくフットワークの軽い方で、それから幾度となく連絡をくださり、お会いすることもありました。

その大石先輩からもう一人英知大学出身の人が岡山にいて、しかも私が作った音楽貸スタジオに、ほど近いところで自然整体院をされているとのこと。大石先輩と同級生で、1986年フランス語学科卒業の植松先輩です。後に聞いた話ですが、重い病気を患いもう二度と好きなことができなくなるかもと思ったときに「もう一度音楽をやりたい」と思い立ち、ドラムの練習を再開。私と出会ったときにはすでに私の音楽スタジオのお客様として練習に通ってくださっていたのでした。大石先輩のご紹介で「Studio Crescent」を知ったとのこと。このご縁に感謝です。(いま、私は、植松先輩とバンド組んでいます。)

そして、三人で集まることも何度かありましたが、2018年の忘年会の時には、大石先輩からもう一人岡山に卒業生がいることがわかったとお知らせをいただき、連絡をしてみると、「ぜひ参加しますとのこと」英語英文学科卒業の大先輩、尾崎先輩です。

こうしてやっと巡り逢った4人で、2018年「同窓会・岡山支部・忘年会」を開催しました。場所は、Studio Crescent で食べもの持ち寄りの Potluck Party。それぞれ買ったものを持ち寄り、魚をさばいてお刺身を持ってきたり、なんと尾崎先輩はご自宅で養殖しているという牛窓の牡蛎をどっさり持ってきてくださり、その場で蒸し焼きにして新鮮な牡蛎をみんなで堪能しました。食べて飲んで、当時の大学の思い出や大学付近の様子などを語っていると、話は尽きず夜中まで宴は続いたのでした。



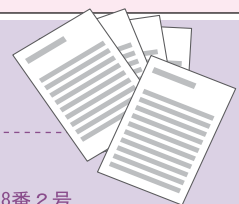
※写真は、尾崎先輩、植松先輩と私の三人。大石先輩はやはりお忙しい1時間ほどいらっただけで、すぐに戻られてしまったので、写ってません(;ω;)

この4人、全員自営業でなかなか集まることができませんが、せめて1年に1度ぐらいは集まって語りあいたいものです。そして、もし岡山にほのかの卒業生の方がいらっしゃるなら繋がりたいものです。

少人数でも楽しそうな同窓会ですね！
学年も違う、学部もバラバラの人達がサピエンチアファミリーとして集い、親睦を深める。こんなお便りが各地であればいいですね！
全国からお便りお待ちしております。(サピエンチア会事務局より)

各種証明書発行についてのお知らせ 各種証明書の申請方法

皆様の学籍簿及びその他証明書は、本来学校法人英知学院が保管すべきですが、当該法人の解散により、学校法人百合学院に移管され発行業務を行っております。各種証明書申請につきましては、下記をご参照下さい。



学校法人百合学院ホームページより <http://yuri-gakuin.ac.jp/>
『英知大学・聖トマス大学各種証明書発行』のページへ
→各種証明書発行ページより、申請書をダウンロード
→申請書に必要事項を記載し、

- ①身分証明書のコピー ②郵便小為替 ③返信用封筒
- ④返信用切手を同封の上、
学校法人 百合学院宛に郵送でお申し込み下さい。

郵送先: 学校法人 百合学院 法人事務局宛
〒661-0974 兵庫県尼崎市若王寺2丁目18番2号
電話番号: 06-6492-4853 (法人事務局)

<留意事項> * 個人情報の関係から、各種証明書の申請は必ず郵送にて行って下さい。
* 各種証明書を申請される際、必ず上記ホームページにて必要事項等の詳細をご確認頂ますようお願い致します。
* 各種証明書の発行には申請書到着後7営業日頂いておりますので、余裕を持って申請下さい。

今は亡き（無き）母校と、今も活動する同窓会に思う

私が英知大学へ入学したのは、創立(1962年)からまだ10年も経たない1971年でした。英語が苦手という理由だけで、文学部西語西文学科(イスパニア語イスパニア文学科)を選択し、入学してから基礎イスパニア語(スペイン語と言うと訂正を受けていた)を学ぶのに日本に適した教科書が無いと言う事で、なんとアメリカの教科書、つまりイスパニア語の解説や訳を英語でしている教科書を使用する事が判明し大いに焦りました。



1971年西文学科入学
難波 孝宏

当時日本で唯一のカトリック教区立大学であり、関西で唯一のカトリック4年生であったと記憶しています。信者でも無いくせに、その「唯一」が少し嬉しくて自慢ばく友人に話したりもしていたものです。また、当時のキャンパスの雰囲気は、よく遊びに行った他校の雰囲気とは全く異なり、授業は高校時代より厳しく遅刻で教室を締め出されたり、代返なんか全く効かない少人数授業で遅刻だけの為に定期試験の受験資格を喪失し、単位取得が出来なかったり、有る意味「え？これが日本の大学？」って思えるほどの厳しさがありました。しかし、一方でそれにも勝る少人数大学の良さも有りました。授業終わりには、皆食堂や食堂前の広場に集まり学科関係なく、先輩・後輩、そして短期大学で受講されていたシスター達皆で語り遊んだものでした。また、学生たちは遠慮なく教授棟へ向かい、先生方と語り、学び本当に学生時代を謳歌(バタな表現で申し訳ない)していた様に思います。イベント(大学祭や体育祭、弁論大会等)終了後にはお決まりのキャンプファイヤーがあり、飲み、歌い、語り、そこで芽生える恋も有ったと記憶しています。閉(廃)校に近い年代で学んだ卒業生の皆さんには想像すらできない、昭和臭い大学像、青春像がそこにあったのです。そして、その日常で、キャンパス内で行きかう神父様やシスター姿の先生方、事務所の皆さん、階段教室棟の入口の上から優しく見守ってくれるマリア様の姿、それらこそが大学そのものだったのです。重ねて言いますが信者でも無い私にとって・・・

その大学が様々な経緯の後、閉(廃)校となり、卒業生として帰る場所が、卒業生として語る場所が、卒業生として集う場所が無くなってしまいました。喪失感や悲哀で一杯・・・なんて事は全く無いのですが、「寂しさ」だけは今も拭えません。有る意味、特殊な体験をした同窓生の中の一人ということかもしれません。但し、大学が無くなったとしても履歴書(もう書く事も無いでしょう)から「英知大学文学部西語西文学科卒業」は消えません。生きている限り何時までも何時までも卒業生としての誇りと、あのキャンパスを体験できたほろ苦くもあり楽しくもある想いは消えません。

今回、藤本会長より「同窓会への期待や希望」を文章にしてくれとの依頼を受け、この拙い文章をキーボード入力している訳ですが、何を望もうか迷いなんかありません。期待・希望としてはただ一つ！「物理的な場所は無くなってしまいましたが、私のような甘ったれ同窓生が、帰れる、語れる、集える場所であって欲しい。」

偶然私も現在そういった事に携わっている訳ですが、便利になった(なってしまった)現代では物理的にリアルで無くとも、デジタルの世界で思いがかないます。語り合わなくとも一方的であれ近況や思いは伝わります。更にもっと便利な事に最近では、WEBサイトだけでなく、SNS(Facebook、instagram、twitter等)なる便利なプラットフォームが特殊な知識や能力を抜き、バリアフリーで利用できます。ソーシャ

ルネットワークというその名の通り、卒業生としての繋がりをクモの巣のように張り巡らし共有する事が出来るのです。もっともっとこれを活用し、集い、語りましょう！

私達同窓会の同窓会お世話係としてスタートし、その後毎年二回程度集い、食らい、飲み、語り合ってた仲間も一人減り二人減り、三人旅立たれました。私も今までの同窓生としての期間より、今からの期間の方が圧倒的に短いでしょう。新たな、同窓生が生まれる事の無い現状では同窓生、同窓会会員は減少以外有りません。

しかし、その最後の会員が無くなるまでは、同窓会として卒業生達が、帰れる、語れる、集える場所を提供し続けて欲しいと思います。

それは、今を生きる私達だけでは無く、天国に旅立たれた卒業生や先生方、食堂で明るく語りかけてくれたおじさん、優しくおばちゃん、その他キャンパスで出会った皆が想いわれる場所であり続けて欲しいと願います。

具体的な事は何も書きません。何故なら、同窓会を支えて下さっている(ボランティア)役員や会長、副会長の姿を何時も目にしてからです。皆さんの努力にこれ以上望むものはありません！重ねて言います。

「望む事はただ一つ！同窓会としての活動、つまり我々卒業生が集える場所の維持、これだけです」

どうか、卒業生の皆さん！母校(英知短期大学、英知大学、聖トマス大学)を卒業した事を誇りに思い、大学を、友人を、先輩を、後輩を、そして先生方を想い続けて下さい。

新しいホームページ



難波さんには今回、サピエンチア会のホームページをリニューアルしていただきました。新しいホームページを是非ご覧ください。

PC、携帯に対応しています
<https://www.sapientiakai.com/>



母校はこの様に生まれ変わります！

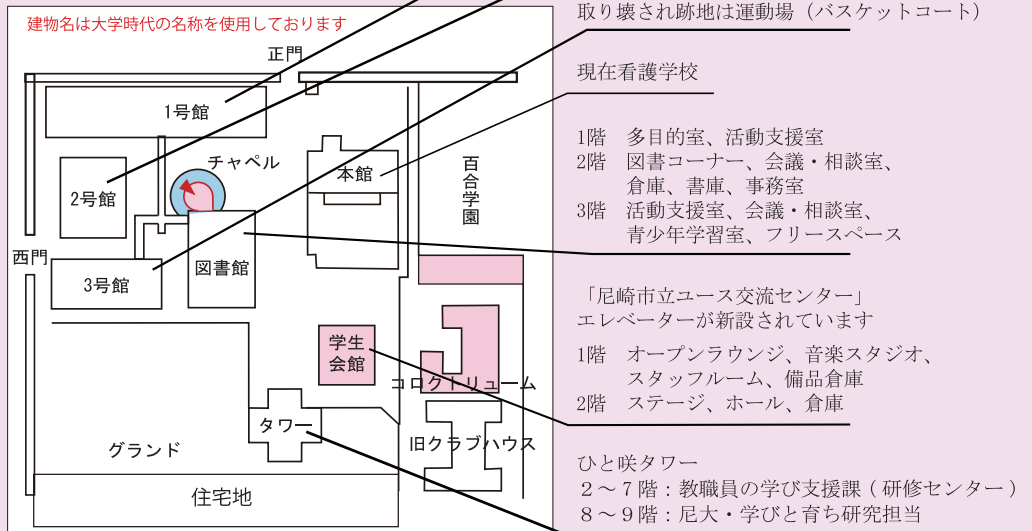
令和元年10月、母校は文教地区の中にその姿を尼崎市民のための施設として生まれ変わります。

松本信愛神父様が先に言われました『最悪の中の最善』大学は閉校しましたが施設の半分以上は昔のままの姿を留めています。

この11月4日のサピエンチアファミリー・フェスティバルでは新しくなったそれぞれの施設を写真に収め、プロジェクトによって皆様にご覧頂けます、もちろん同窓会室もリニューアルされ見違えるようになっています。

簡単にどの様に新しくなったのかをご紹介します。

詳しくは11月4日に画像でご覧頂けます。



新生サピエンチア会第2回同窓会新年会

***** (カラオケ大会を含む) に参加して*****

1966年文学部英文学科

福山 文雄

朝からの雪で近畿の一部地域では雪化粧の日でしたが、無事には大阪市内千林大宮駅近くにあるレストラン“キンボウゲ”にて同窓会会長・副会長様をはじめ、幹事の皆様そして場所も提供頂いたライブハウスの方のお陰で楽しい新生サピエンチア会第2回新年会が開催されました。心こもった気配りされている司会者により会はずみ、美味しいお寿司とビールなどを飲みながら6時間におわり、同窓生によるドラム演奏・歌・漫才もあり70-80年代の昭和歌謡を時間も忘れる程和気あいあいとしたひとときを過ごしました。大学がなくなってから大きな同窓会以外にもサマーセミナー(8月)、新年会(1月)と世代を超えて回を重ねるほど多くの方とも交わることができうれしい限りです。



私(左)と同期の濱崎君

昨年から今年にかけて元の大学は、看護学校の敷地にふさわしいように変わっていているようです。私が入学した頃は、近くにはカエルの音が響くぐらいの田んぼがあり、はるか向うには、製菓会社の建物が見える時代でした。こじんまりとした大学で青々とした芝生に座って授業を受けたこともあり。今私たち70年代の同窓生が通った校舎は駐車場に、卒業前に出来た新校舎(後の時代の方)としては、本館)は、看護学校の本館に変わり限りです。

私は英文科でしたので、英語・スペイン語(第2外語)を楽しく履修できました。一般教養科目もそれなりに学習できました。もちろん、カトリック大学なので宗教もありました。文化部・運動部も盛んでした。その頃の執行部のお陰もあるのでしょうか。クラブ(ESS部)に入っていたことから今も先輩同輩後輩とも親しく交わることができこのつながる輪がこれからの令和の時代にふさわしいようにさらに世代を超えて大きな英知の輪になることを祈っております。



サピエンチア会会員広告

色々な分野で同窓生が活躍しています。是非ご利用下さい!

次回31号に広告の掲載をしていただける企業・団体・個人様を募集しております

小倉所
笑和屋
永井 勝
西文科 1987年入学
https://www.facebook.com/笑和屋-60727744603117

歓送迎会、法事、初顔合せや祝いの席にも是非!

季節の素材を使った和洋折衷のコース料理専門店 事前予約制 年齢制限有 (12才未満不可)

神戸市垂水区平磯 4-5-5
ピラノープル垂水 3-D
TEL 078-706-4408

東洋旅行社 観光部
T: +852 2311 3263
F: +852 2311 2849
M: +852 9464 6446
Web: www.toyotravel.com
E-mail: kiyohara@netvigator.com
1983年入学 清原秀史
香港にご旅行予定の方は是非ご連絡ください
個人、団体旅行の手配をさせていただきます

あらゆる衣服がよみがえる
ファッションリフォームサイズ直し専門店
園田本店
TEL 06-6498-2394
尼崎市東園田2丁目93-10
(阪急園田駅北へ徒歩6分)
http://dr-reform.pc-underground.info/
76年英文科入学の島田稔が兄と営んでおります

ヤキトン 居酒屋 マルセン 泉
大阪市都島区毛馬町 1-10-17
TEL 06-7172-3383
17時~24時 不定休
1972年入学 泉啓太がいつもおります

pizficotours
ビスフィコツアーズ
mail: spain_tabi@hotmail.com (日本語対応)
Phone: 090-1027-0669 (日本語対応)
http: www.pizfiworld.com/jp
C/Hungria 3, Portal 8, 5º-B, 28943 Fuenlabrada, Spain
個人、グループ旅行、サッカー観戦、巡礼、各種スペイン留学、美術館案内、空港送迎、民泊、ワインとスペイン料理ツアー etc.
スペインのことなら、まずはお連絡ください!

木下容子(旧三原)
1981年西文科入学

さわだ労務管理事務所
〒657-0051 神戸市灘区八幡町 4-5-8
電話番号: 090-8463-6913
E-mail: sr_ysawada0301@amigo.zaq.jp

■一般労務管理相談 ■公的年金相談
会社で従業員を雇う場合 老齢・遺族・障害の年金請求案内
社会保険・雇用保険 記録問題
各種助成金等 日本年金機構による通知書説明等

1981年西文科入学の澤田 夕生(旧中島)です。
英知の卒業生のご相談大歓迎です。是非ご一報を!!

東華苑企画

不動産とは、売買・賃貸ではありません。これに関連して色々な法律、建築、税務また相続まで関係することが多々あり、どうしたらいいのかわからない時にご相談ください。
必要なら当社の取引のある司法書士、弁護士、一級建築士、測量士などの助言をうけますので、安心です。

何かあれば
当店まで、
よろしく願い
いたします。

大阪府箕面市箕面6丁目4番46号
みのおメイト2階
TEL 072-747-5920 FAX 072-722-1546
toukaen@hcn.zaq.ne.jp
1980年仏文科入学 小東 弘治

絹のようにしっとりした耳、
淡雪のような口どけの食パン。



**おいしい食パンを
つくるための「水」を開発**

通常の天然水よりもph値の高い
「アルカリイオン水」

**1種類の食パンにこだわり
重ねる試行錯誤**

その日の気温や湿度によって
仕込み水の硬度やph値を調整

**選びに選び抜いた
原材料を使用**

小麦粉とバターと生クリーム、
そして隠し味のはちみつ

1本(2斤) 864円(税込)

焼き上がり時間

※予約など詳しくはおたずねください



12:30
14:30
16:30

銀座に志かわ 阪急塚口店

661-0002 兵庫県尼崎市塚口町1-12-4

TEL 06-6428-2400

<https://ginza-nishikawa.co.jp/>

営業時間 10:00~18:00(売り切れ次第終了)

※ご予約はお電話にて承ります。

駅からスグ



厳選国産「雅 牛すじカレー」

「雅 牛すじカレー」は、牛すじや玉ねぎなど国産素材にとことんこだわり、くせになる辛さを引き出すため厳選した28種類のスパイスを絶妙にブレンド。一口入れたその瞬間に国産牛ならではの濃厚な香りと深いコク、そしてまろやかな甘みが広がります。その後じわっと追いかけてくるスパイシーな刺激が特徴的な風味にこだわったカレーです。



懐かしい味の中にも、スパイスが効いたインパクトのある味わいが好評です。

パッケージが新しくなった「雅 牛すじカレー」を、ぜひ一度ご賞味ください。

雅 牛すじカレー **辛口 200g 500円** (税抜)

お買い求めは、近隣の「産直市場よってって」
もしくは、バリューネットワークHPよりご注文下さい。

<http://www.value-net.co.jp/>



皆様のクラブ、 買い取ります!!

ゴルフパートナーは店舗数・中古クラブ販売本数で世界一、中古ゴルフクラブの市場においてトップシェアを誇るゴルフショップです。全てのゴルファーのニーズに応えるオンラインワンショップを目指しています。クラブ選びでお困りのお客様には最適な1本をご案内、またスコアアップへの的確なアドバイス等、ゴルファーのあらゆるニーズに応えています。



現行モデルの新品も、
自信の価格で多数取り揃えて
おります!



ゴルフクラブ、売るのも買うのもゴルフパートナーへ!
お気軽にお問い合わせ下さい。



- ゴルフパートナー 枚方店
大阪府枚方市須山町82-20
TEL.072-848-2077 FAX.072-848-2066
- ゴルフパートナー 宝塚店
兵庫県宝塚市弥生町358チボリゴルフセンター内
TEL.0797-85-3988 FAX.0797-85-3989
- ゴルフパートナー 170高槻店
大阪府高槻市大塚町5-17-2
TEL.072-668-1651 FAX.072-668-1652
- ゴルフパートナー 吹田山田東店
大阪府吹田市山田東4-12-22
TEL.06-6877-0568 FAX.06-6877-0569
- ゴルフパートナー 宝塚店
兵庫県宝塚市安倉西4-3-20
TEL.0797-85-3633 FAX.0797-85-3632
- ゴルフパートナー 神戸名谷店
兵庫県神戸市垂水区名谷町1852-1
TEL.078-704-5777 FAX.078-704-5778
- ゴルフパートナー 西宮中央店
兵庫県西宮市両度町6-33 ラフォーレ両度 1F
TEL.0798-66-5300 FAX.0798-66-5360
- ゴルフパートナー 大津ロングゴルフ店
滋賀県大津市相模町4-1
TEL.077-524-0568 FAX.077-524-0569

炭火焼肉 鶴兆 TSURUCHO

炭火焼肉鶴兆蛸池店は「北摂一コスパの高い炭火焼肉の食べ放題」が大人気。テーブルで注文可能なオーダーバイキング形式です。職人が厳選したお肉を使用し、90分 大人3,000円(税別)、小学生は半額。価格・ボリューム・味、全てに満足してもらえる内容です。

さらに、お一人様プラス1,200円で生ビールも飲める飲み放題メニューもお楽しみいただけます。蛸池店は、大型駐車場も完備していますので、ぜひご家族でお越しください。江坂店では、好評の「単品飲み放題」もご用意しております。

また、両店舗で毎月29日は、お得な「鶴兆肉の日」キャンペーンを実施しておりますので、お気軽にご利用ください。



鶴兆 蛸池店 駐車場100台完備

大阪府豊中市蛸池北町3丁目2番地3号(業務スーパー蛸池店 2F)
TEL.06-6857-1129

営業時間/16時30分~23時(ラストオーダー 22時30分)

定休日/無 ※年末年始(12/31・1/1)

[アクセス] 阪急宝塚線「蛸池駅」徒歩7分、大阪モノレール線「蛸池駅」徒歩7分、
「大阪空港駅」徒歩10分

鶴兆 江坂店

大阪府吹田市豊津町13-2 ※MAPオーガス
TEL.06-6385-1129 広告参照

営業時間/平日:17時30分~24時

(23時30分ラストオーダー)

土日祝:16時30分~23時

(22時30分ラストオーダー)

定休日/無 ※年末年始(12/31・1/1)



高品質ビーフをリーズナブルにご提供!



肉バルオーガスでは、世界的に評価が高い最高級品質の牛肉、ブラックアンガス牛のロンググレインフェッドと黒毛和牛との交雑種を中心に、高品質でリーズナブルな料理を提供いたします。

オーストラリアのストックヤード・カーウィー牧場と提携しているバリューネットワークだからこそ実現可能な“ガッツリ系肉バル”。イチオシ「オーガス名物! ビーフの串刺し」は、自慢のブラックアンガス牛を特製タレに漬け込んでグリルした「BIGなBBQ」を豪快に味わえる逸品です。

「江坂駅」スグの立地は利便性も抜群です。

STEAK&WINE AUGUS



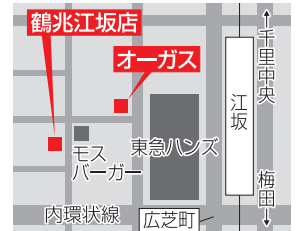
営業時間/17:00~翌2:00

(ラストオーダー/1:00 ドリンクラストオーダー/1:30)

大阪府吹田市豊津町 10-11 池上ビル 1F

TEL.06-6368-6668

年中無休



1回 無料体験 キャンペーン 実施中!!
詳しくは下記店舗まで、お気軽にお問い合わせください。

カーブスは、「女性のための30分の健康体操教室」をコンセプトにアメリカで誕生しました。現在、世界80カ国以上、国内では2000店舗以上展開しています。メンバーさんは40代以上の方が多く、高齢化社会の今、国や医療機関からも注目を集めています。

まずは測定でお体Checkしませんか!

Curves 女性だけの30分健康体操教室 カーブス

お気軽にお問い合わせ下さい。

- カーブス千里丘店 大阪府摂津市千里丘東3丁目1番25号 勝ビルディング3F
TEL.072-631-3100
- カーブス吹田山田店 大阪府吹田市山田南22-5 SYCビル2F
TEL.06-6816-8000
- カーブスディオス北千里店 大阪府吹田市古江台4-119 ディオス北千里5番館
TEL.06-6834-3030
- カーブス蛸池店 大阪府豊中市蛸池東町2-6-6 蛸池サンビル2F
TEL.06-6846-3666
- カーブス鳥飼八防店 大阪府摂津市鳥飼八防1-8-4 井上ビル5F
TEL.072-650-3200

学校で友達関係が築けない 集団行動がうまくできない
 人とのコミュニケーションがとれない じっとしていられない、黙ってられない
 我慢をすること、感情のコントロールが苦手 想像力、見通しが困難

なんとなくでも心当たりがあるなら、まずはお気軽にご相談ください。

グループワークと個別療育による4つのスキルトレーニング

ハッピーテラスでは、社会性スキル、生活スキル、学習スキル、身体スキルの4つのテーマ別にトレーニングカリキュラムを提供しています。カリキュラムはお子さまのテーマに合わせて選定します。グループワークと個別療育で楽しい時間を過ごす中でそれぞれのスキルを習得しながら、コミュニケーション力を高めます。

<http://www.happy-terrace.com>

大阪府指定 放課後等デイサービス 発達改善スクール **ハッピーテラス**
 山田東教室 ☎06-6876-7890
 吹田市山田東4丁目12-10
 ※阪急/モノレール山田駅から徒歩8分 阪急バス側から徒歩3分
 吹田教室 ☎06-6382-5522
 吹田市朝日町5番5号 クレールメゾン1F
 ※JR吹田駅徒歩1分
 山田東第2教室 ☎06-6876-9000
 吹田市山田東4-12-14 ハイツ上野 1F
 ※阪急/モノレール山田駅から徒歩8分 阪急バス側から徒歩3分

【平日】11:00~20:00 【土曜日・長期休暇】9:00~18:00
 指定事業所番号:2751620566
 児童発達支援 **ハッピーテラス** 児童発達支援
 放課後等デイサービス
 【平日(火~金)】10:00~17:00 【土曜日】9:00~18:00

なりたい未来できる自分

就労移行支援事業とは、障害のある方が就職するための訓練・就職活動の支援を行う福祉サービスです。その中でもディーキャリアは発達障害に特化しており、特性に合わせた専門カリキュラムをご用意しております。昨今の企業における、労働力不足や障害者の法定雇用率の改善に、また約14%程度にしかない障害者の就労率の改善に事業を通じて貢献します。

発達に凸凹を持っていても社会の一員として自然に受け入れられ、活躍できる社会の実現を目指して個別の支援を行ってまいります。

d-career happy terrace
 株式会社バリューネットワーク
 就労移行支援事業 **ディーキャリア**
 梅田オフィス ☎06-6343-4510
 大阪府北区梅田1-2-2 大阪駅前第2ビル 10F
 大阪なんばオフィス ☎06-6641-4510
 大阪府浪速区湊町1-4-1 大阪シティエアターミナルビル 6F

寄付金のお願い

英知大学の歴史は、1962年短期大学創設以来53年目に残念ながらその歴史を閉じることになり、同窓会への新たな入会者はなくなります。必然的に、寄付金だけの運営を余儀なくされました。ただ、皆さま方の熱い想いのご支援は続いており、2017年度は910,000円、2018年度は541,000円の金額になりました。この紙面をお借りして心から御礼申し上げます。

一時期は、会報の発行、郵送も中断しておりましたが、サピエンチア会員の企業家の方々から会報の広告協賛のおかげで、2017年サピエンチア28号、2018年29号と会報を再開することができました。しかし、会報制作費と約5700人の皆様への郵送費を合わせると毎年約86万円の経費がかかり、広告協賛金約43万円をいただきましても大幅な赤字でございまして。毎年少しずつ減少してまいります寄付金から、会報の発行、郵送費を差し引きますと、ほとんど何も残らない状況です。

また、楽しみにされているホームカミングデイ(サピエンチアファミリーフェスティバル)の参加費用、あるいは場合によっては、飲食については費用を頂いておりますが、聖ヨゼフ会、尼崎市、あるいは、サクラファミリア(カトリック大阪大司教区)から、会場費を無償にいただいておりますので、少ない赤字で運営できております。

尼崎市との関係維持のために、サマーセミナーにも積極的に参加しておりますが、当会の企画するセミナー講師の方々には、交通費や講師料はお支払いしておりません。手前味噌で大変恐縮ですが、交通費に関して申し上げますと、役員は、当然ですが、毎月の定例役員会はもちろんのこと、色々な活動に際しても全て支給されておられません。

イベントの前には、月に何回も打合せのために集合したり、また、準備日や当日は、忙しい中、多くのサポーターの方々のお力をお借りして運営しております。電話やメールのやり取り、書類作りなど、それにかかる時間や手間は大変なものです、それらすべては、無償の協力で成り立っております。

現在役員は、69歳を筆頭に60歳代、50歳代が中心です。唯一40歳代が1名の構成です。今後最低でも10年、当会を継続運営していくためには、資金の援助と共に多くの方々のお力添えと、活動への積極的参加が必要です。

ではなぜ、当会が継続しなければならないのか。それは、53年間に渡り一人の同胞の存在です。同胞の豊かなつながりのためです。役員の中にも、複数助けられた者がありますが、転職の際には、大学の卒業証明書や、成績証明書が必要となっております。その証明書は、現在百合学院により発行の手続きを継続していただいております。しかし、カトリック大阪大司教区が聖トマス大学の経営権をアメリカのローリエットに渡した段階でそのつながりは、全く消滅しております。本来なら経営を引き継いだ世界的規模を持つローリエットが、対応するべきです。

ではなぜ、百合学院に発行の手続きをしていただけるのでしょうか。それはまさに、人と人との豊かなつながりだと思います。田口司教の存在だと確信しております。歴史を振り返りますと、田口司教は、教育と

福祉事業に献身する女性の養成に着手し、女子修道会「大阪聖ヨゼフ宣教修道女会」を創設されました。1953年聖母幼稚園(後の百合幼稚園)設立、翌年には、百合学院設置の認可を受け、その初代理事長になりました。1955年百合学院小学校、1961年中学校、3年後高等学校を開校されました。そして、田口司教は、1962年英知短期大学宗教科第2部を開設、1963年英知短期大学宗教科第1部を増設し、同時に4年制の英知大学神学部神学科を創設しました。その後、1964年英文科、1965年イスパニア文学科、1968年フランス文学科を増設した歴史があります。今、百合学院の理事長は、まさに大阪聖ヨゼフ宣教修道女会のシスターです。「人と人との豊かなつながり」で、使命感を感じて百合学院が業務を行っていただいています。まさに感謝しかありません。

英知学院という法人が、無くなった現在、サピエンチア会のできることは、感謝する以外にも、たくさんあると考えています。会員の親睦、楽しい時間を共有できる機会を創り出すこと、あるいは、いろいろな災難や不幸に陥った方に寄り添い、励ますこと。また同時に、大学を支え、ご協力いただいた個人や、組織の方々に多少なりとも恩返しをしたいと思っております。

会の運営は、昨今、特に厳しく、苦しい状況ですが、我々は、それに余りある喜びや、やりがいを感じております。これは、青春時代をあの大学のキャンパスで過ごした仲間と、世代は違えども共通の豊かさを創り出すこと、あるいは、いろいろな災難や不幸に陥った方に寄り添い、励ますこと。また同時に、大学を支え、ご協力いただいた個人や、組織の方々に多少なりとも恩返しをしたいと思っております。

2017年新生サピエンチア会発足後も、役員会なりの考えで活動を続けてまいりましたが、まだまだ、不十分な点が多々ございます。今一度活動を見直し、新たな取り組みを皆さまと共に考え、共感いただき、より一層のご協力をいただけますよう励んでまいります。

我々は、以下のことを目標としていきたいと考えております。

「皆さまから信頼され、継続できる強力な組織をつくります」そして「人と人との豊かなつながりを生みだします」是非、皆さまの温かいご寄付とご協力を心からお願い申し上げます。

サピエンチア会 会長 藤本滝三

期別同窓会・クラス会の開催を企画されている幹事の方々へ

サピエンチア会では、当会個人情報の取り扱い指針に基づき会員情報を管理しております。

同期会、クラス会などの開催希望の幹事の方には、①利用目的以外には使用しない他、漏洩、紛失防止のための注意事項及び②個人情報借用書に署名捺印を頂いた上で開示可の情報を提供させていただきます。

手続きにつきましては、当会ホームページ・お問い合わせ窓口にてメールでお問い合わせ下さい。

2018年度振込用紙にてご寄付を頂いた方々です(敬称略)

本当にありがとうございました

ご寄付いただいた日付順

| | | | |
|--------|--------|---------|----------|
| 宮崎 信雄 | 小林 一章 | 我部山 昭一郎 | 岡 一紀 |
| 竹下 三津代 | 松本 努 | 松本 徹夫 | 三秋 実 |
| 伊庭 俊一 | 森内 慎一郎 | 片岡 章子 | 大傘田 恵 |
| 田中 マサ子 | 五十嵐 庸公 | 亀岡 長宏 | 松原 孝夫 |
| 菊池 倫代 | 玉谷 直美 | 永田 庸一 | 出口 孝 |
| 矢野 由紀 | 廣谷 英二 | 惟康 紘 | 吉岡 三郎 |
| 米森 文子 | 篠原 一夫 | 上野 るり子 | 中野 久美子 |
| 板谷 千世子 | 勝山 浩行 | 亀井 崇 | 奥田 豊 |
| 濱崎 義行 | 上條 陽子 | 大井 静雄 | 安藤 美喜子 |
| 道上 紀久子 | 西田 恵美子 | 市瀬 幸一 | ポール スクルス |
| 土井 修也 | 田中 登美子 | 笹原 三津代 | 杭田 好弘 |
| 木村 慶次 | 栗山 聡子 | 服部 恭子 | 中島 有健 |
| 繁田 ゆかり | 植田 博子 | 門谷 明 | 垣内 公允 |
| 野口 優香 | 堀 悦子 | 越知 爽一郎 | 松岡 昇峯 |
| 富岡 義幸 | 福原 宏章 | 田邊 洋子 | 山本 芳郎 |
| 村島 裕男 | 高橋 哲郎 | 岡田 全代 | 角田 なおみ |
| 江本 祐子 | 太田 和子 | 安川 康代 | 寺川 京子 |
| 江本 泰子 | 大濱 浩子 | 坂田 由紀子 | 平井 義文 |
| 小林 綾 | 武部 宗晴 | 美濃部 嘉章 | 森内 浩二郎 |
| 杉山 貴子 | 谷村 圭治 | 稲田 勝己 | 高岡 文子 |
| 岡野 緑 | 山崎 賢 | 尾崎 眞弓 | 西村 英樹 |
| 松本 信愛 | 樽角 ユキミ | 波多 力登 | 平子 美穂 |
| 竹原 喜久郎 | 松下 美千代 | 福山 文雄 | 長松 和彦 |
| 竹内 忠隆 | 米里 英員 | 青木 理恵 | 山本 緑 |
| 片山 秀子 | 鈴木 和美 | 村田 祥子 | |

編集後記

大学が募集停止を発表したのが2009年、早いものでもう10年も経ちました。

この激動の10年の間に大学が無くなり、跡地は売却され、懐かしい校舎の多くが解体されてしまいました。どうすることもできなかった無力さと寂しさの中で活動してきた10年でした。

そんな中で、毎年のホームカミングデイ(現名称:サピエンチアファミリーフェスティバル)で懐かしい皆さんと再開し、楽しんでいただいている様子を見ると救われる思いと、また頑張ろうという気力が湧いてきます。

当会もリタイアされ第二の人生を歩まれるようになってこられた会員の方々が増えてきました。現在、当会はそのような方々とも学年、学科、クラブの垣根を越えて年一回のファミリーフェスティバルだけでなく当会が音頭をとって新たな活動の幅を増やしております。既に新年会や尼崎市のサマーセミナーに協力(講師を派遣し、また聴講生として参加)しています。その様子はホームページやFacebookに掲載しております。

30号になった今号では海外でご活躍されている会員の方を取り上げて紹介させて頂きました。他にもたくさん活躍されている方がいらっしゃると思います。お知り合いでいらっしゃいましたら、同窓会までご紹介お願いいたします。

1974年西文科入学 篠原一夫